

江田島市教育委員会会議録

平成25年9月17日(火)平成25年第11回教育委員会会議定例会を大柿分庁舎 301 会議室において開催しました。

1 開会及び閉会に関する事項

開会	午前	9時00分
閉会	午前	10時00分

2 出席委員

委員長	平上博文
委員長職務代理者	樋上美由紀
委員	坪木一恵
委員	柳川政憲
教育長	塚田秀也

3 出席説明員

教育次長	横手重男
学校教育課長	田中祐二
生涯学習課長	小川秀一

4 事務局

学校教育課
課長補佐 田原 留美子

5 傍聴人

なし

6 議事日程

- (1) 教育長報告
- (2) 会議録署名委員の指名
- (3) 報告1 平成25年第4回江田島市議会定例会の報告
- (4) 報告2 広島県「基礎・基本」定着状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果速報
- (5) 報告3 広島県公立学校教職員人事異動方針
- (6) その他

7 議事の概要

○ 平上委員長

ただ今から第11回江田島市教育委員会会議定例会を開催します。

ただ今の出席委員は5名です。

定足数に達していますので、これからの本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりです。

本日の議案はありませんが、報告・その他事項についての確認事項になります。

本日の会議終了後、切串小学校の訪問を予定しています。

○ 平上委員長

それでは、日程第1、「教育長報告」を行います。

○ 平上委員長

塚田教育長から、報告事項がありますのでこれを許します。

○ 塚田教育長

次のページをお開きください。「教育長報告」 (省略)

○ 平上委員長

以上で、教育長報告を終わります。

日程第2、本日の会議録署名委員の指名は、会議規則第17条の規定により、あらかじめ署名委員の順番を決めていますので、樋上委員にお願いします。

○ 平上委員長

日程第3、報告1「平成25年第4回江田島市議会定例会の報告」についてを議題といたします。提出者からの報告を求めます。

○ 塚田教育長

9月2日(月)から9月11日(水)までの会期で開催されました平成25年第4回江田島市議会定例会で教育委員会関係の一般質問、補正予算等の報告につきましては、学校教育課長に説明させます。

○ 田中学校教育課長

報告1 「平成25年第4回江田島市議会定例会の報告」について説明します。

○ 田中学校教育課長

配布資料「報告1」により説明します。

まず、一般質問についてです。

一般質問では、沖元議員から「江田島市内小学校教諭のテスト未返却の事案に係り、今後不祥事へどう対応するのか」との質問を受けました。

これに対して、教育長は、今回の事案について、広島県教育委員会から当該教諭及び所属校校長に対する懲戒処分が行われたことを説明しました。

また、本事案を重く受け止め、二度とこのような不祥事が起きないように、不祥事防止の対応として、当該教諭に対する個別指導、当該校に対する研修の実施、及び当該校以外に対しても管理職の会議や市主催研修において指導を行ったことを説明しました。

沖元議員からは、「教育長がこの学級の保護者であったらどう思うか」との再質問があり、教育長は、「このようなことは考えられないことであり、親であったら強く抗議する」と回答しました。

また、沖元議員から、教育次長に対して、放課後児童クラブの市外からの入会に対する市教委の対応についての質問がありました。教育次長は、市外の申請であることから一旦は断ったが、事情を確認し、協議し入会を認めたことを説明するとともに、今後も丁寧に対応すると回答しました。

続いて、平成 25 年度江田島市一般会計補正予算について報告をします。

主な補正の内容は、中学校費、能美中学校建設追加工事に係る 1450 万円、社会教育費、文化財大原クロガネモチ枝伐採費用 48 万 7 千円、保健体育費、国際交流スポーツ親善大会費用 10 万円、大君体育館屋根修繕費用 98 万 7 千円です。

審議の結果可決されました。

続いて、平成 24 年度江田島市一般会計歳入歳出決算の認定について報告をします。

平成 24 年度の決算審査については、決算審査特別委員会で説明、質疑応答を行いました。

審議の結果は認定されました。

以上で報告を終わります。

○ 坪木教育委員

放課後児童クラブの件について、市外の児童の入会について、事情を把握し、協議し、入会を認めたとあるが、どのような事情であったのか？

○ 小川生涯学習課長

内容としては、「江田島市放課後児童クラブ設置及び管理条例」では、対象児童を 1 年から 3 年を対象としています。

このケースは住所地としては、子どもも親も市外でした。

祖父が市内の方で働いていたので、午前中のみ許可したという経緯です。

○ 塚田教育長

補足説明をしますと、夏休みの期間だけ、江田島市の祖父母のところに預けられましたが、

祖父母も午前中は面倒を見ることができないため、入会について柔軟に対応しました。決算審査特別委員会でも、柔軟な対応についての要望意見が出されました。

○ 平上委員長

個々の状況を把握して、対応したということは理解しました。

○ 平上委員長

日程第4、報告2 「広島県「基礎・基本」定着状況及び全国学力学習状況調査の結果速報」についてを議題とします。提出者からの報告を求めます

○ 塚田教育長

報告2 「広島県「基礎・基本」定着状況調査及び全国学力学習状況調査の結果速報」につきましては、学校教育課長に説明させます。

○ 田中学校教育課長

配布資料「報告2」により説明します。

1 ページをご覧ください。

まず、広島県「基礎・基本」定着状況調査結果についてです。平成25年6月11日に、小学校第5学年、中学校第2学年を対象に実施しました。実施教科は、小学校は国語、算数、理科、中学校は、国語、数学、英語、理科です。

教科ごとに県全体の平均通過率と江田島市の平均通過率の状況は、小学校では、国語は県が70.1%に対して江田島市69.0%、算数は県が69.8%に対して、江田島市71.0%、理科は県が61.3%に対して江田島市63.4%です。

続いて、中学校ですが、国語は県71.7%に対して江田島市72.1%、数学は県が69.0%に対して江田島市72.6%、理科は県が39.9%に対して江田島市42.6%、英語は県72.1%に対して江田島市67.3%です。

2 ページをご覧ください。

県内23市町の状況です。

3 ページをご覧ください。

各年度における各教科の江田島市及び県の平均通過率の推移は、資料のとおりです。

4 ページをご覧ください。

続いて、全国学力・学習状況調査結果についてです。

平成25年4月24日に、小学校第6学年、中学校第3学年を対象に実施しました。

実施教科は、小学校は国語、算数、中学校は、国語、数学です。

調査問題は、各教科ともA問題とB問題により構成されています。A問題は、主として「知識」に関する問題、B問題は主として「活用」に関する問題です。

教科ごとに全国、県、江田島市の平均正答率の状況は、小学校では、国語A問題は、

全国が 62.7%，県が 65.8%に対して，江田島市は 63.2%，小学校国語B問題では，全国が 49.4%，県が 52.7%に対して，江田島市は 50.1%，小学校算数A問題では，全国が 77.2%，県平均が 79.2%に対して，江田島市は 78.9%，算数B問題では，全国が 58.4%，県が 61.3%に対して，江田島市は 60.0%です。

中学校では，国語A問題は，全国が 76.4%，県が 76.7%に対して，江田島市は 78.6%，国語B問題は，全国が 67.4%，県が 69.2%に対して，江田島市は 70.1%，数学A問題は，全国が 63.7%，県が 64.8%に対して，江田島市は 67.0%，数学B問題は，全国が 41.5%，県が 43.5%に対して，江田島市は 45.2%でした。

5 ページをご覧ください。

各年度における各教科の江田島市及び県，全国の平均正答率の推移は，資料のとおりです。

以上で報告を終わります。

○ 平上委員長

質問等があれば，お願いします。

○ 平上委員長

県の学力調査については，何年度から実施しているのか？

また，理科は今年度から実施したのか？

○ 田中学校教育課長

県の調査は，平成 14 年度からであり，理科は今年度からの実施です。

○ 平上委員長

今回は，結果速報であるが，今後，結果の分析や改善について改めて説明があると考えてよいですか。

○ 田中学校教育課長

現在，事務局，学校ともに改善策を検討しており，今後の教育委員会議で改めて説明をさせていただきます。

○ 平上委員長

日程第 5，報告 3 「広島県公立学校教職員人事異動方針」についてを議題とします。提出者からの報告を求めます。

○ 塚田教育長

報告 3 「広島県公立学校教職員人事異動方針」につきましては，学校教育課長に説明さ

せます。

○ 田中学校教育課長

配布資料「報告3」により説明します。

広島県教育委員会は、広島県公立学校教職員人事異動方針を次のように決めました。

これを受け、江田島市教育委員会は、校長、学校給食共同調理場長に対して、この方針を全ての県費負担教職員に周知するように通知しました。

概要を説明します。

「1 人事配置について」

「(1) 広域人事の推進」では、とりわけ同一市町に長期間在職する者の他市町への配置換の積極的な推進を述べています。

「(2) 同一校在職期間の適正化」では、同一校の在職期間に基づく異動等について、

「(3) 人事交流の推進」では、校種間交流の推進、また、国や他県、広島市の学校等や行政機関との交流の推進について、

「(4) 新規採用教職員の計画的配置と異動」では、計画的な配置と採用後同一校に4年以上勤務する者は原則他市町へ計画的に配置することについて、などの方針が定められています。

「2 管理職人事について」は、

「(1) 管理職の任用と配置」、「(2) 女性の管理職任用」についての方針が定められています。

「3 校長意見の尊重及び市町教育委員会との連携等」では、校長意見を尊重し、市町教育委員会との緊密な連携の下、計画的に適材適所に配置する方針が定められています。

この方針については、平成26年度広島県公立学校教職員人事異動から適用されます。

昨年度県教育委員会が示した人事異動方針との違いは、見出しのタイトルから、平成〇〇年度が削除されたことです。これは、今後、毎年度この人事異動方針に基づき、人事異動を進めていくという意味からです。

江田島市教育委員会におきましても、この人事異動方針に基づき、校長の意見を尊重するとともに、県教育委員会と緊密な連携による人事異動を行い、教職員の職能成長を図るなどの人材育成を推進するとともに、それぞれが意欲をもち特性や能力を十分発揮し、組織として機能する学校づくりを進めてまいります。

以上で説明を終わります。

(全員質疑なし)

「その他」

その他では、次の項目について報告等を行いました。

- (1) 教育長報告に関する質問等
- (2) 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題について・・・学校教育課
- (3) 大柿中学校科学部の平成25年度メイプル賞（第1回）受賞報告・・・学校教育課
- (4) 大柿自然環境体験学習交流館の環境大臣表彰受賞報告・・・学校教育課
- (5) 第1回江田島市国際スポーツ親善交流会について・・・生涯学習課

次の教育委員会会議は10月21日（月）10時から開催します。

教育委員会会議終了後、13時20分から能美中学校新校舎の施設訪問を予定しています。

以上で閉会します。

教育委員会会議終了後、切串小学校を視察

江田島市教育委員会会議規則の規定により、ここに署名する。

江田島市教育委員長

署名委員